

公民館だより10月号

発行/大詫間公民館

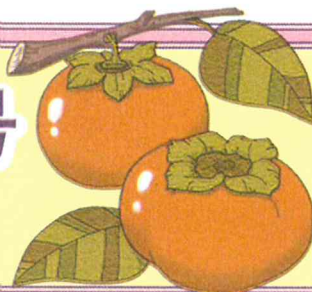
大詫間の人口(令和4年8月末現在)
1,461人 男 721人 女 740人 534世帯

〒840-2211

佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1

電話・FAX 0952-45-4480

Email koodakuma@city.saga.lg.jp



10月の成人学級のお知らせ

体験しよう! 防災学習広場



大詫間校区社協との共催で行う講座です。
防災学習広場では震度7の揺れや冠水時にどれだけ歩行が困難になるかなどを疑似体験し災害への備えを学ぶことができます。この機会に防災について考えてみませんか?

日時 10月20日(木) 9:00~13:00
場所 佐賀広域消防局(バスで行きます)
集合・解散場所は大詫間公民館です
定員 10名
申込み 公民館までお電話にてお申込下さい
45-4480(8:30~22:00)

大詫間ハロウィン

今年も大詫間ハロウィンを開催します!
大人も子どもも、この日はみんなで仮装をして大詫間のまちを楽しくねり歩こう!

日時 10月30日(日) 10:00~12:00

※衣装を作る人は8:30に集合

場所 大詫間公民館集合

主催 まちづくり協議会・小学校 PTA・公民館

申込 大詫間公民館に申込書またはお電話にて

参加費 無料

改定しました 佐賀県最低賃金

令和4年10月2日から

1時間 **853円** (改定前 821円)

お問合せ先 佐賀労働局 労働基準部 賃金室
電話 (0952) 32-7179



10月予定表

※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
お知らせ 公民館駐車場の通り抜けが多く、昨年に注意喚起のチラシを回覧させていた だしましたが改善がみられないため南側の出入口を車両進入禁止にしました。 歩行者や自転車、バイクは通行可能ですが、車で公民館にお越しの際は西側の出入口をご利用下さい。 皆さまにはご不便をおかけしますが安全のためご協力をお願いします。						
2	3	4 にこにこ運動教室 ブーカス号 14:00~14:50	5 まち協本部役員会 ももの会	6 夢の島P DJ Ⅱ外	7 健康麻雀	8 1 歩こう会 健康福祉部会 ブーカス号 15:10~16:00
9 秋季例大祭	10 【ｽﾎﾟｰﾂの日】	11 にこにこ運動教室	12 GB 愛好会 つばき会	13 ときわ会	14 七夕会 健康麻雀 自治会長会	15
16 【休館日】	17 GG 役員会	18 にこにこ運動教室	19 GG 愛好会 ゆりの会	20 成人学級	21 健康麻雀	22 さつき会
23	24	25 にこにこ運動教室 社協役員会	26 つばき会	27 大詫間食改協	28 健康麻雀	29
30 大詫間ハロウィン	31					



地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。

古希を昨年迎えて、最近、朝の散歩をしていると、ふと子どもの頃を思い出すことがあります。小学生の頃、友だちの家がヤギを飼っており、一緒にヤギのエサになる野草の刈り取りを手伝い、ご褒美にいただくヤギの乳の美味しさは格別でした。夏になれば、堀での泳ぎです。堀で泳いだことのある人はわかるかと思いますが、飛び込んで少し潜ると、そこはびっくりするほど冷たく、その冷たさに声をあげたものでした。フナなどを釣って帰ると、祖父は私が獲ってきた魚だからといって、美味しそうに食べてくれました。トンボやセミ捕り、川ではウナギやハシクイ釣りなど、色々な遊びがありました。その頃の大詫間は、豊かな自然が広がり、堀はきれいで多くの生き物が棲んでいました。昔のような堀、川、海に帰ることを願っています。

地域との関りでは、今年3月末をもって、自治会長とまち協会長として3年間の務めを無事終えることができました。会長になる前は、正直、大詫間の行事にあまり関心がありませんでした。しかし、様々な活動に参加してきて、この大詫間を明るく元気にするために、たくさんの方が頑張っておられることを知りました。私も多くの人と出会い、顔見知りになることができました。活気ある大詫間にするために、皆さんも行事などにご参加いただければ幸いです。

第22回目は…
内田 卓治さん(7区)

交通安全教室

成人学級 第5回
交安協大詫間支部共催

9月15日(木)10時より、交通安全協会大詫間支部との共催で交通安全教室を開催しました。講師として佐賀県警察署よりお越しいただき、事故に遭いやすい事例などについてお話しいただいた後はドライブシミュレータによる危険予測を行いました。参加者の皆さんは気を付けるポイントの再確認が出来て安全への意識が高まった事でしょう。

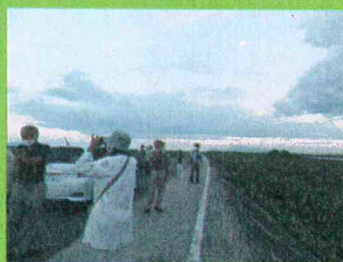


つばめのねぐら観察会

8/22・9/12(月)
公民館主催(全2回)

昨年の大好評を受けて今年は2回開催しました。大詫間には九州最大と言われるつばめのねぐらがあり、日本野鳥の会佐賀県支部の皆さんに解説していただきながら、たくさんのつばめがねぐらに飛び込む姿を観察しました。

「ずっと大詫間に住んでいたのに知らなかった」という方も多く、感動したというご感想をいただきました。



館長コラム

朝早く目が覚める、立ち上がる時に“よいっしょ”が口からでる、探し物が増える、眼はかすむ・記憶力は低下、会話はあれ・これと代名詞ばかり、鏡に映る自分を見てため息、これら老化の現象を感じ、驚くことを「老いるショック」というそうです。昭和48年に原油が高騰し、経済が大きく混乱した「オイルショック」を言い換えた造語で、なんともうまい言い回しに笑ってしまいます。10月は誕生月、これまで年男が5回巡ってきました。気持ちの上ではまだまだと思っても、「老いるショック」を感じるようになりました。人を含め生き物は、「老いる」ということは避けることができません。素直に受け入れ、老いに合わせた生き方をしていくのは大事なことだと思います。

さて、先日、日本列島を縦断した台風14号ですが、観測史上最強といわれたこの台風、大詫間の東を通るか、西を通るかで風の強さもまったく違います。数時間単位で発表される進路予想に一喜一憂しましたが、最終的に東側を進んだことで大きな被害もせず、なによりでした。この台風を境に、秋の訪れを感じる今日この頃です。